

入学生新たに二十四名



平成三十年四月九日(月)、入学式が挙行されました。式には県議会議長代理(安藤風香さん(湖南中出身))として佐藤憲保様(郡山市選出)、添田通男PTA会長、椎谷耕二同窓会長を始め多くのご来賓の

方々にご臨席いただきました。校長から入学を許可された後、新入生を代表して、安藤風香さん(湖南中出身)が誓いのことばを述べました。今年度新たに二十四名が加わり、全校生徒百十八名での新年度がスタートしました。

湖南高校だより

島南学信
湖等通
福立高校
発行責任者
校長 秦 尚志

ケータイスマホ安全教室



生徒指導主事による安全教室

四月二十六日(木)にケータイスマホ安全教室を開催しました。スマートフォン等を持ち始めて間もない新入生を始め、生徒全員が事件、事故に巻き込まれないように、正しい利用方法について考えました。以下に生徒の感想を一部紹介します。前にも聞いたことがありましたが、「自宅の玄関に貼れない内容のものはネット上に載せない」ということを思い浮かべてSNSを使えば、もっと安全安心で便利なSNSになると思いました。(二年女子)

今回の安全教室を受講して、現在の科学技術は吉原先生の高校時代と比べて著しく進歩

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。入学して早一ヶ月が過ぎましたが、高校生活には慣れたでしょうか。

さて、入学式で皆さんに、



校長 秦 尚志

「目標」・「絆」・「克己」の三つについて話しました。高校を卒業した後、どのような道に進みたいのか、どんな人間になりたいのかといった「目標」は決まりましたか。また、考えがまとまっていなくてもいいので、焦ることはありませんが、目標を明確にすることで、目標を達成するための道筋が見えてきます。悔いのない高校生活を

送るためにも是非しっかりと目標を立ててください。縁あって湖南高校で三年間をともにする友達とのつながりを大切にしたいと思えます。自分一人でもできることもありますが、一人ではできないこともたくさんあります。そんなときは、友達と協力することで、実現することがあります。共に苦勞したことは一生の思い出となり、一緒に苦勞した友達は、一生の宝物になります。ぜひ、友達との絆を大切にしてください。目標に向かって努力していてもときに挫折感を味わうこともあるでしょう。また、なかなか結果が出ずに投げ出してしまいたいときもある

「目標」・「絆」・「克己」

誠実 校訓
志高 勤勉
自律 協同

↑
学校ホームページのメニュー「湖南高校だより」からご覧ください。PC版をご覧ください。



四月から、全校生徒が手帳を持ち、自己管理能力を高める取り組みを始めました。生徒それぞれが備忘録、行動記録として利用し、将来のための準備をしています。五月は高校体育大会の地区予選、中間考査、春の遠足をはじめ、生徒の予定も目白押しです。夏休み明けには校内手帳甲子園を開催する予定になっていることもあり、上手に活用してほしいと願っています。

「編集後記」
四月から、全校生徒が手帳を持ち、自己管理能力を高める取り組みを始めました。生徒それぞれが備忘録、行動記録として利用し、将来のための準備をしています。五月は高校体育大会の地区予選、中間考査、春の遠足をはじめ、生徒の予定も目白押しです。夏休み明けには校内手帳甲子園を開催する予定になっていることもあり、上手に活用してほしいと願っています。

「努力は裏切らない」といいます。自分の目標・夢実現に向けてベストを尽くしてください。

でしょう。最後に決断を下すのは自分です。そのとき悔いを残さないためにも、弱い自分に打ち勝つ強い精神力を身につけてください。「努力は裏切らない」といいます。自分の目標・夢実現に向けてベストを尽くしてください。